

令和6年4月吉日
社会福祉法人 太陽福祉協会
日の出町ユートピアサンホーム
所長 馬場 雄輔

令和6年4月運営開始 日の出町ユートピアサンホームについてのお知らせ

令和6年4月より日の出町地域活動支援センター「日の出町ユートピアサンホーム」を日の出町社会福祉協議会様より引継ぎ、当社会福祉法人太陽福祉協会が指定管理者として運営していくこととなりました。約45年前に遡りますが、日の出太陽の家設立前の反対運動の最中ボランティアさんと障害がある人たちが集まって、武家屋敷で宿泊訓練が行われました。（以下、当時の写真）



宿泊訓練は5年の時を経て、1983年現在の東京都手をつなぐ育成会様のご協力を得て、通所者6名の通所作業所が誕生しました。1987年日の出太陽の家の設立後に通所作業所は日の出町役場裏である現サンホーム敷地に場所を移し、法人と袂を分かれ「日の出町手をつなぐ親の会」様を中心となり、スタートしました。

その後、障害福祉に係る制度の変遷と共に位置づけや運営主体が代わり、現在の形になったと聞いております。そういったご縁があったこともあり、指定更新の節目にお声がかかり、私どもの法人が受託することになった次第です。町の意向により現サンホーム建物はバリアフリーのための建て替え工事が決定しております。本年度建て替え工事を行い、その際には仮通所場所として旧日の出太陽の家を活用することになりました。旧日の出太陽の家にもまた新しい息吹を吹きこんでいけないのではないかと期待しております。

日の出太陽の家、日の出陶房、ケアホーム太陽、平井工房、太陽の家相談支援センターとともに日の出支部の新しい事業所として、日の出町の障害福祉発展に寄与していきたいと思っております。今後も変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い致します。